

「ほっとルーム」だより



第122号 平成30年10月1日発行
いちき串木野市家庭教育支援連絡協議会
(教育委員会 社会教育課内 Tel 21-5130)

旭小・旭幼稚園と生福小で「おあしす」を開設しました。9月26日は、羽島保育園で「おあしす」を開設します。



9月4日(火)に旭小・旭幼稚園で、9月14日(金)に生福小学校で「おあしす」を開設しました。子どもさんの成長の様子や頑張り、子どもさんへの声掛けや接し方等について語り合いました

9月26日(水)は、羽島保育園で「おあしす」を開設します。お茶を飲みながら語りましょう。お気軽に立ち寄りください。



旭小・幼稚園「おあしす」



生福小「おあしす」

羽島保育園



- 日時 9月26日(水)
(午後1時30分
～2時30分)
- 場所 ランチルーム

「おこづかい」は、子どもの人生を変える！～串木野小家庭教育学級～

串木野小学校家庭教育学級「おひさま学級」は、9月6日(木)は、ジブランタル生命の所長、脇崎さんを講師にお招きし、「おこづかいの使い方」について具体的に学習しました。

- おこづかいは、「おこづかい袋」と「貯金袋」で！
- 1ヶ月のお金の管理は、子ども自身に！
- 親子でしっかり話し合い、計画をたてる！
- 子どもが計画通りいかなくても、ペナルティーはなし！
- 決めたら、特別は許さない！→親の真剣さが必要



お金との付き合い方は、「しつけ」と同じで、自分でしっかり管理できる子は生き方にも良い影響を及ぼすこと等を学びました。それぞれのご家庭では、おこづかいについて、親子での話し合いがなされたことでしょう。

学級生の声

- おこづかいの使い方に悩んでいた時なので、具体的に話してもらひ、とても有り難かった。
- 親子共々、お金の使い方を考える事の大切さを改めて知った。

子育ての中で、気になること等があったら、一人で悩まず、いつでも気軽に、ご相談ください。一緒に語りましょう。

ほっとルーム： 教育委員会 社会教育課内
TEL:21-5130 FAX:36-5044

※ ご希望があれば、長子に限らず、どの学年でも訪問いたします。

家庭教育について提言をいただきました

串木野建設工業株式会社 代表取締役社長 小原雅史



子ども達も義務教育が終わり、小さかった彼らがそれぞれの夢に向かって進学しています。

私は、家庭を空けることが多く、妻が子ども達の為に笑顔で接し、時には厳しく叱り十数年を生活してきました。ふとした時に、三姉妹の成長を感じ、妻子に感動・感謝の気持ちでいっぱいになる時があります。反抗期の時期もあり、どちらかがフォローしながら生活をし、今があるのではと感じています。

私達が子どもの頃は、学校行事への父親の参加は少なかったと思いますが、最近では、夫婦での参加が大変多く感じられ、子ども達多くの声援を貰い、笑顔で活動を行っている様子が伺えます。

働き方改革等、世間で話題となっていますが、企業としても、親子の触れ合いを大切にし、今しかないこの一瞬を親子で共有できる企業であるよう努めなければ感じております。

色で元気に「カラーセラピー」～旭小学校家庭教育学級～

旭小学校家庭教育学級「旭たんぽぽ学級」は、9月4日(火)に、講師に「イルドクルール鹿児島」の中之薗恵美子先生をお招きして、色と心の関係について学習しました。

まず、くるくるの線を回し書きし、色塗りを3往復する作業を通して、「塗った絵が何か」を当てて貰った喜び、相手の絵を見て見方を変えたり、思いを知ることができる事を学びました。又、左手で「怒り」「悲しみ」「喜び」の色を塗り、色による健康状態を知る事を知ったり、褒め言葉「さ・し・す・せ・そ」等も考えたり、時間がもっと欲しい程で、親子の触れあいにも、楽しく使える学習内容でした。

各家庭では、さっそく親子の語らいがあったのではないでしょうか。



学級生の声 → 楽しかったです。もっと色々聞きたかったです。子どもには、今は、こだわりなく様々な色を使わせたいと思いました。

アンケートへのご協力をお願いします

家庭教育や子育て支援について、保護者の皆様のお考えやご意見をお伺いし、家庭教育を支えていく体制作りをより効果的にするために、アンケートを実施します。

昨年度から1回だけの実施になりましたので、貴重なご意見をお待ちしております。ご多用な時とは存じますが、ご協力をよろしくお願ひいたします。

< 学校締め切り 10月26日(金) >